

平成24年度事業報告書

24年 1月 1日から 24年 12月 31日まで

セカンドハーベスト・ジャパン

1 事業の成果

本年度の本法人の事業は、③の取扱い食品量の増加はあったが、ほぼ計画通り行われ、本年度事業の目標は概ね達成された。また、昨年を引き続きその他活動として⑤東日本大震災復興支援活動を行った。

2 事業の実施に関する事項

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
①ハーベストキッチン	炊き出し活動	年間50回 (毎週土曜日)	上野公園	専従スタッフ 2名 4,100名/ 10,250 時間	高齢者、失業者、貧困生活者、ホームレスなど 年間20,320食	6,372
②ハーベストパントリー	母子家庭、高齢者、貧困生活者、移住労働者等に食品を直接提供する事業	年間を通して毎日	全国	専従スタッフ 3名 ボランティア 460名/ 1610時間	母子家庭、高齢者、貧困生活者、失業者、DV被害者、移住労働者、難民など 年間1,626パッケージ/20トン 直接ピックアップ 年間48トン 10,555人	7,588
③フードバンク	フードバンク事業 企業、個人、学校や教会などから寄贈される食品を集め福祉団体、NPO法人、市民団体などに届ける事業	年間を通してほぼ毎日	全国	専従スタッフ 3名 ボランティア 420名/ 2940時間	子供、母子家庭、貧困生活者、高齢者、依存者、DV被害者、難民等 年間3150トン 全国約施設(関東圏240施設、30,800人)	25,195
④政策提言と発展	フードバンク活動を広げる為の事業 講演活動、各種展示会開催、フードバンクシポジウム開催、フードバンクネットワーク構築のための他のフードバンク支援、農林水産省フードバンク活動推進事業受託に伴う活動など	年間を通して随時	東京都を中心に関東圏、関西、名古屋、九州、沖縄など全国	専従スタッフ 2名 ボランティア 10名/240 時間	小学校～大学の生徒・学生 約1500名 その他3500名	22,386

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
⑤東日本大震災復興支援活動	東日本大震災の被災地である石巻市での個人向け食品支援、南相馬市および全国の避難者に対する食品パッケージの送付および騎西高校での炊出しなど	石巻においてはほぼ毎日、パッケージの送付作業は月2回、騎西高校へは月に1回	宮城県石巻市、福島県南相馬市を中心とする全国	専従スタッフ2名 ボランティア260名/ 910時間	6421箱(世帯への)の食品パッケージ(22500人) 1000トンの水・食品を被災地へ	48,084

(2) その他の事業

行わなかった。